

弥生日和

～弥生の日常風景～

1月19日(木)百人一首クラスマッチが行われました。大体育館と格技室を使い、1，2年生で開催されました。

学芸委員と生徒会本部役員が中心となり、感染対策など試行錯誤しながらの企画・運営でした。2年ぶりの開催となりましたが、スムーズな進行で予定通り終えることができました。結果は優勝が1年B組、準優勝は1年E組、第3位は1年F組、特別賞が2年C組と2年D組となりました。勝ち負けに関わらず大勢の生徒が楽しんでいました。

閉会式の中では来年度の生徒会スローガンと文化祭スローガンが発表されました。生徒会スローガンは「瞬」(またたく)。様々なことが当たり前ではなくなった今の時代に目の前にあるこの一瞬を大切にする、そして高校生活のどの場面を切り取っても最高の瞬間だと思えるようなものにしたいという思いが込められています。また、第64回弥生祭スローガンは「思い出をひとつの大きな花束に」。花を全校生徒に見立て、それぞれの個性を集めてよりよい弥生祭にしようという思いと、花束のように形は残らなくても、心にずっと残るような弥生祭にしたいという思いを込めて生徒が考えました。

コロナ禍で多くの行事が中止または縮小されてきました。しかし今回のクラスマッチのように伝統ある弥生の行事が復活していき、生徒の高校生活での最高の瞬間がさらに多くなるといいなと思います。

